

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おおさかの里作成日: 令和 元 年 7 月 11 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員を中心とした勤務体制で、利用者や家族との関係は良好で信頼度は高く、職員の処遇も配慮されている。これからのグループホームの運営のため、安定した質の高い介護サービスの継続提供を目指していく。	職員の経験や習熟度に合わせて、外部研修を交代で受講してもらい、職員一人ひとりの介護技術の高揚を図り、意欲的に働ける職場環境を整えていく。	24ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、夜間の非常時に夜勤者1人で9人の利用者を安全に避難誘導出来る体制を築いていく。	利用者を巻き込まず、夜勤者を中心に夜間想定避難訓練を実施し、目標タイムを設定し、何回も繰り返し訓練を行うことで夜勤者の自信に繋がりを、非常時を冷静に迅速な対応が出来る体制を築いていく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。